

ICoFF・ISNFF 国際学会におけるシンポジウムのご案内

テーマ: コラーゲンペプチドシンポジウム ～メカニズムから血管・血糖への効果～

日時: 2019年12月4日(水) 13:30~15:00

場所: 神戸コンベンションセンター Room E

参加費: 20,000円

※参加ご希望の方はinfo-wellnex@nitta-gelatin.co.jpまで、お名前・ご所属・電話番号を明記の上ご連絡下さい。

拝啓 皆様におかれましては、益々ご清栄のことと心よりお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

この度、神戸で開催されますICoFF・ISNFF国際学会にて弊社がシルバースポンサーとなり、コラーゲンペプチドシンポジウムを開催する運びとなりました。第7回ICoFF及び第12回ISNFFのテーマは“Food Factor Science from Molecular to Human Studies”であり、生体調節機能に関わる食品因子について、世界各国から専門家が集まり議論する場となります。中でも、コラーゲンペプチドシンポジウムでは下記の内容で、最新の機能性研究成果について講演いたします。

つきましては、ご多用とは存じますがお繰り合わせの上、ご出席賜りますようお願い申し上げます。詳細は担当営業までお問い合わせください。

敬具

2019年10月吉日
新田ゼラチン株式会社

シンポジウムプログラム



座長

近畿大学 奈良病院皮膚科、近畿大学アンチエイジングセンター
山田 秀和 教授

「皮膚を内臓の鏡」と捉え、皮膚のみならず全身のエイジングチェックを行い、運動・食事・精神（睡眠、脳）・環境を中心とした生活習慣の指導を行う。シンポジウムでは皮膚科医として、また、アンチエイジングの視点から座長を務めて頂く。



講演1

「Food-derived and endogenous collagen peptide, Pro-Hyp -Function and target cell-」

京都大学大学院 農学研究科 佐藤 健司 教授

2005年にコラーゲンがアミノ酸だけでなく、ペプチドの形で吸収されることを明らかにした。本講演ではそのレビューと、主要ペプチドであるPro-Hypの線維芽細胞への作用機序を紹介。



講演2

「Clinical study of the effect of collagen peptide supplementation on atherosclerosis
in healthy older individuals」

愛媛大学大学院 医学系研究科 抗加齢医学(新田ゼラチン)講座 伊賀瀬 道也 教授

国立大学で初のアンチエイジングセンターのセンター長を務める。特に血管の老化が全身や見た目の老化に関連することを報告。本講演ではコラーゲンペプチドの血管への作用を紹介。



講演3

「Clinical study of the effect of collagen peptide supplementation in Type II diabetes」

Aurous HealthCare R&D India Pvt. Ltd.創設者 スリラム 医師

インドで医薬品の安全性や有効性を検証する会社を立ち上げ、この10年で200件以上の臨床試験を監修。本講演ではコラーゲンペプチドの糖尿病患者への臨床試験結果を紹介。